

令和6年度外部評価会 集計表(農業者用)

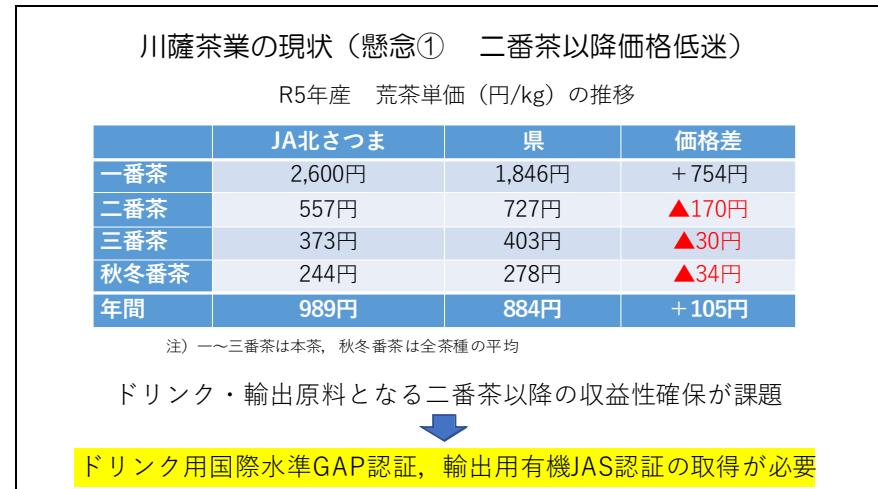
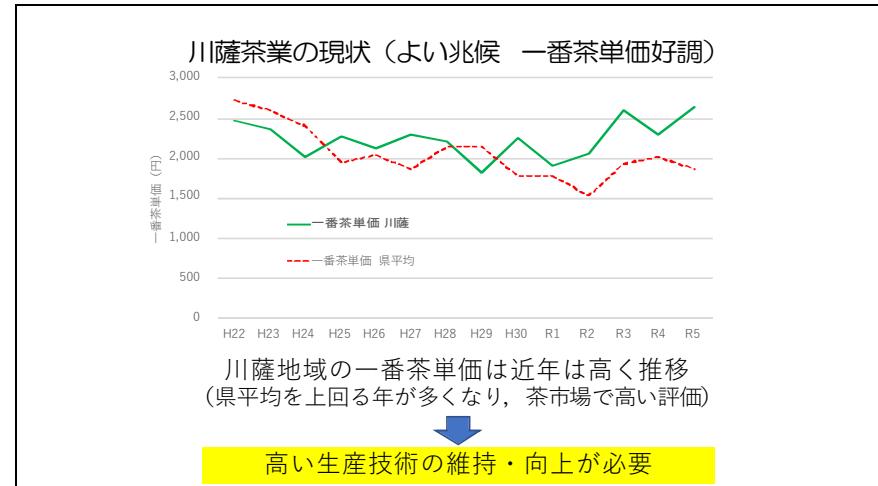
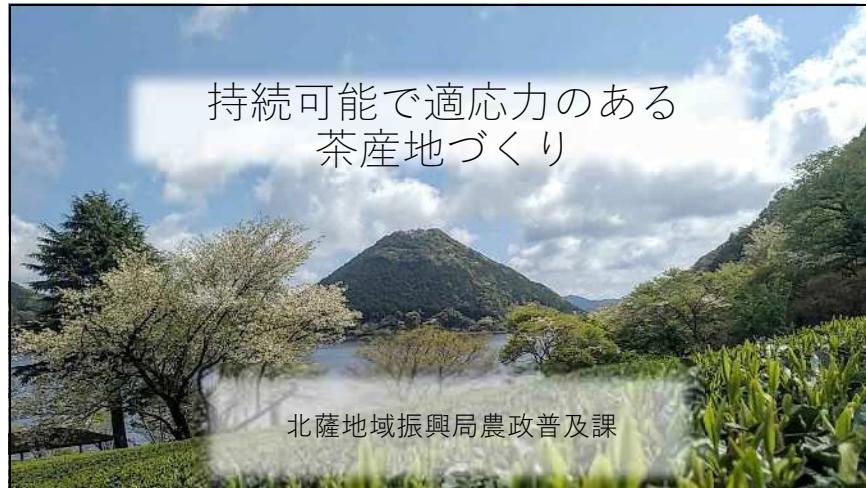
所属名: 北薩地域振興局 農政普及課

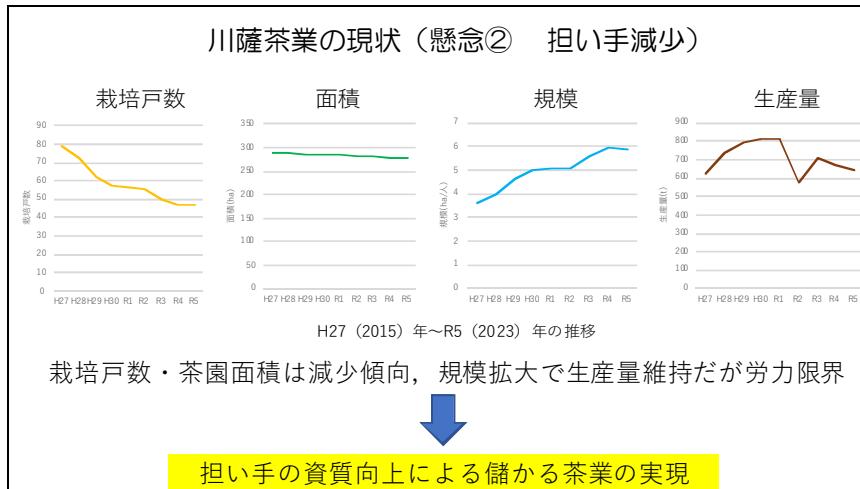
課題名②持続的で適応力のある茶産地づくり						
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの意見・提言	意見・提言等に対する改善策や普及指導計画への反映等
		適當	概ね適當	要改善		
課題の設定	①農業者や地域が必要とする課題であるか	5			・時代に適応した課題となっている。	
対象の選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	5				
活動体制・活動方法	③関係機関とうまく連携して活動しているか	5			・関係機関と地域農業者の連携がとれている。 ・スマートフォンを活用して情報収集や品質改善に役立てている。	
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	5				
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	4				
活動の成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	5			・若手の育成に力をいれている。	
活動の波及性と改善	⑦他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	2	3		・若い担い手には波及効果が高い。	・引き続き次年度の普及計画に位置づけるとともに、各種研修会等を通じて成果の普及に取り組む。
	⑧結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	4	1			

令和6年度外部評価会 集計表(関係者用)

所属名: 北薩地域振興局 農政普及課

課題名②持続的で適応力のある茶産地づくり						
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの意見・提言	意見・提言等に対する改善策や普及指導計画への反映等
		適當	概ね適當	要改善		
課題の設定	①課題は地域の農業振興上、重要な課題であるか	3			・有機と既存の栽培をどのように組み合わせていくのか知りたい。	
対象の選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	2	1		・技連活動を中心として行政区域を越えた活動を評価する。	
活動体制・活動方法	③関係機関と連携して活動しているか	3			・今後も改善対策に努めてほしい。	・引き続き次年度の普及計画に位置づけるとともに、各種研修会等を通じて成果の普及に取り組む。
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	3				
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	3				
活動の成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	3				
	⑦指導対象が積極的に課題解決にあたるようになったか	2	1			
活動の波及性と改善	⑧他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	1	2			
	⑨結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	2	1			





目的：持続可能で適応力のある茶産地づくり

1 高品質茶生産力の向上

- ・出品茶の取組強化
(肥培管理, 自工場製造)
- ・茶工場でのスマホでの蒸し葉撮影実証

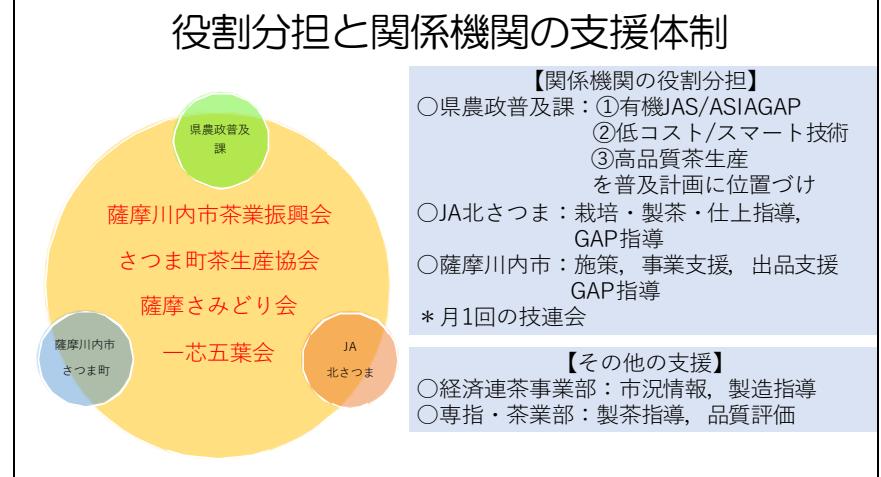
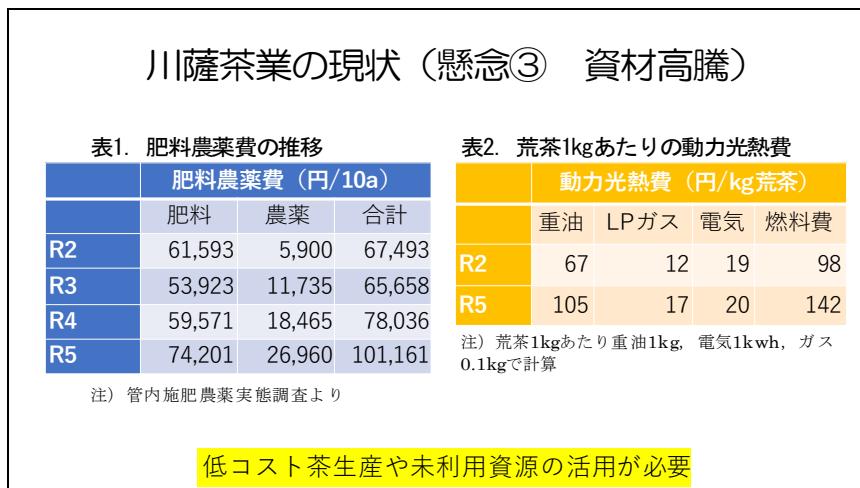
2 有機栽培・IPM・低コスト

- ・有機栽培技術導入
- ・IPM (天敵温存, 薬剤抵抗性)
- ・菌体りん酸肥料活用

3 担い手による国際水準GAPの取得

- ・勉強会の開催
- ・先進農家研修
- ・ASIAGAP取得に向けた組織活動

*IPM：総合病害虫管理
GAP：農業生産工程管理



1 高品質茶生産力の向上

1 高品質茶生産力の向上 (出品茶園での栽培管理指導)

更新方法 (時期)	5月					6月					7月					8月				
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2
一番茶後中切り (5/15~25)	○	○																	○	○
二番茶後深刈り (6/ 5~15)							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



技連会と連携して、出品茶園で重要な更新技術を定期的に指導

1 高品質茶生産力の向上 (出品茶園の設置とお茶まつりの誘致)

茶工場名	ライン	地区	部門
A	60K型	川内	両
B	60K型	樺脇	両
C	120K型	樺脇	10K
D	90K型	樺脇	両
E	120K型	東郷	経改
F	120K型	入来	経改
G	60K型	入来	10K
H	200K型	樺脇	経改
I	120K型	樺脇	経改
J	60K型	樺脇	10K
K	120K型	入来	経改



JA薩摩川内茶業部会臨時総会(H29.12.19)

薩摩川内市茶業振興会では、栽培技術の向上を目的に2018年から出品茶の取組を強化し全工場が出品茶園を設置し、2021年にお茶まつりを誘致することとした。

1 高品質茶生産力の向上 (一番茶生育調査、作業管理指導)

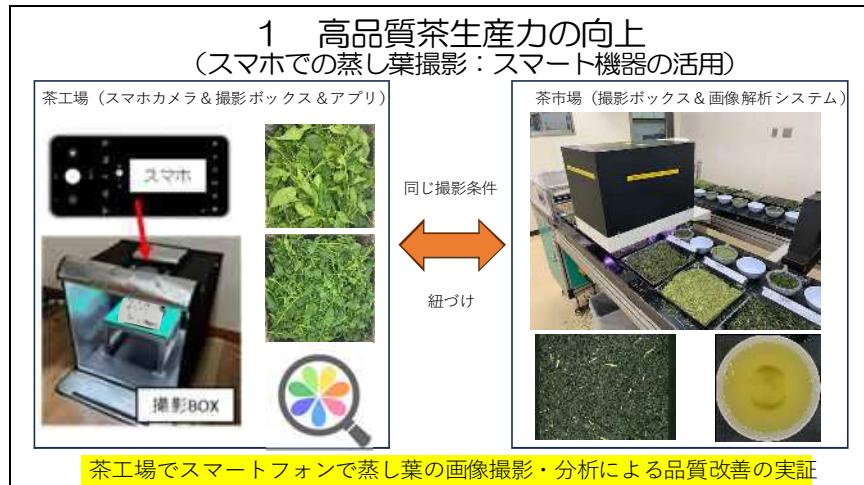
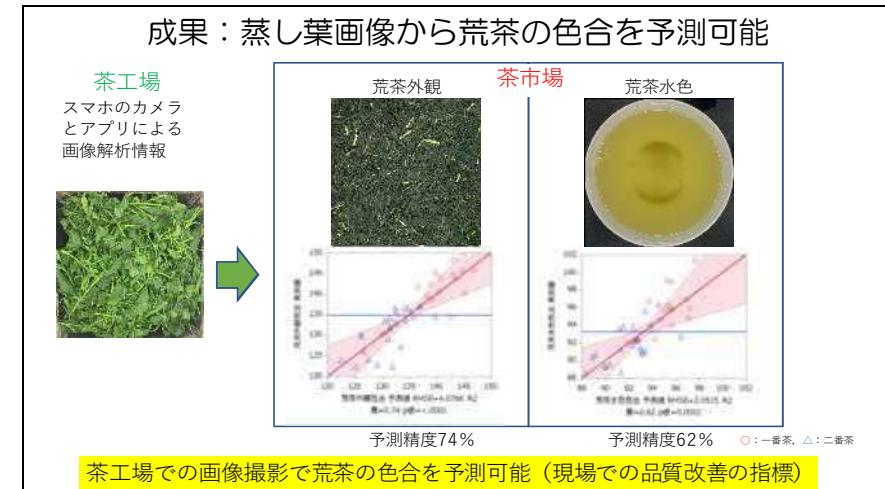
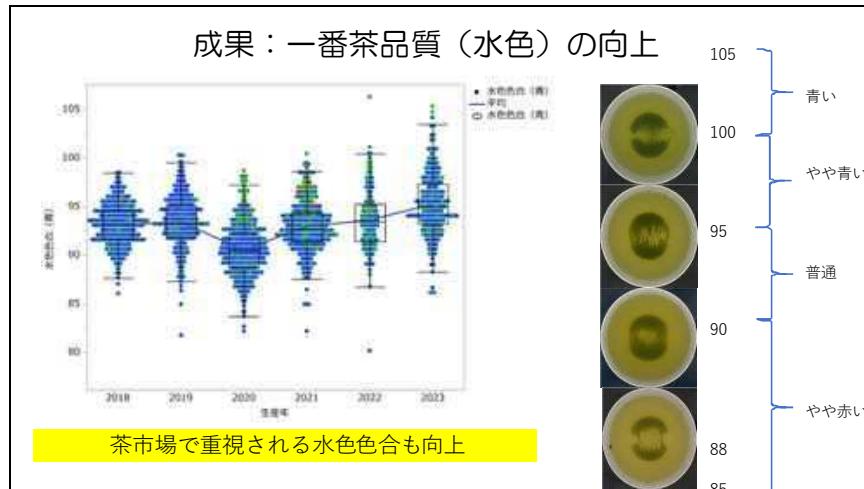


技連会による生育調査

情報提供

被覆指導

出品茶園等の一番茶生育調査を実施し、摘採時期等の情報提供を行うと共に、作業管理の指導を行った。



2 有機栽培, IPM, 低コスト

2 有機, IPM, 低コスト

有機茶栽培の利点と課題

利点

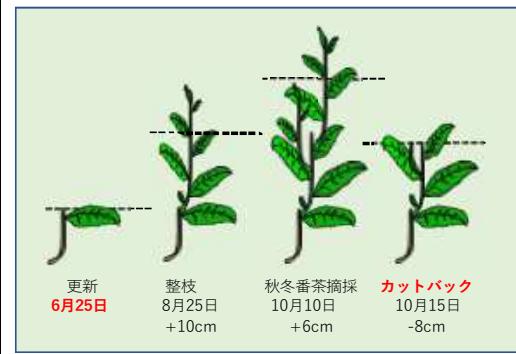
- ・抹茶の輸出が好調
- ・地域環境保全

課題

- ・労力増（特に除草）
- ・病害虫被害（特にヨコバイ）
- ・有機肥料のコスト高
- ・茶期が遅れる（特にてん茶）
- ・認証取得まで時間がかかる（転換期間が3年）

2 有機, IPM, 低コスト

カットバックの導入



カットバックの利点

- ・摘採遅れに対応
- ・樹勢 + 芽数確保
- ・病害虫被害少ない
- ・秋冬番茶が良い芽

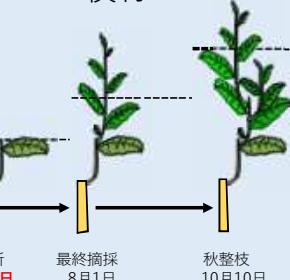
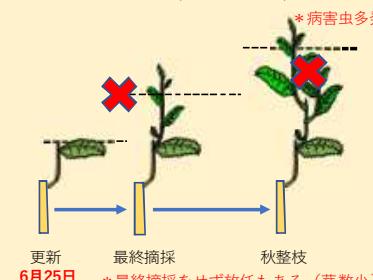
カットバックの懸念

- ・一番茶芽の不揃い
- ・品種適応性
- ・年間の収益性

有機茶園で有効と思われるカットバック技術を導入

2 有機, IPM, 低コスト

有機茶栽培での茶期遅れの問題

慣行**有機（てん茶）**

有機（てん茶）では摘採が遅れるため更新時期が遅れ、その後の芽の充実が劣る

成果：カットバック導入有機茶園での生育



成果：カットバック導入有機茶園での一番茶生育

一番茶萌芽状況（4/18、有効芽数32.3本）

一番茶生育状況（4月25日）

一番茶生育状況（5月1日、被覆直前）

枝ごとの一番茶伸育状況（5月26日摘採日、約1.2 t/10a）

一番茶は枝の太さによる芽のばらつきはあったものの、十分な収量が得られた

**2 有機、IPM、低成本
(薬剤感受性低下への対応)**

管内でチャノホソガの被害拡大→薬剤感受性低下？

商品名	防除率 (%)
グレーシア乳剤	100
アリメック	100
コルト・スピノエース	100
ディアナSC	100
コルト・キッププロアブル	90
アファーム乳剤	80
チップロン液剤	70
ファルコンプロアブル	60
サムコルプロアブル	50
エクシレSE	40

○茶園管理暦に採用されているジアミド系殺虫剤に対する薬剤感受性が低下
○スピノシン系殺虫剤は効果が高く、ジアミド系でも十分な効果がある殺虫剤あり

**2 有機、IPM、低成本
(天敵保護)**

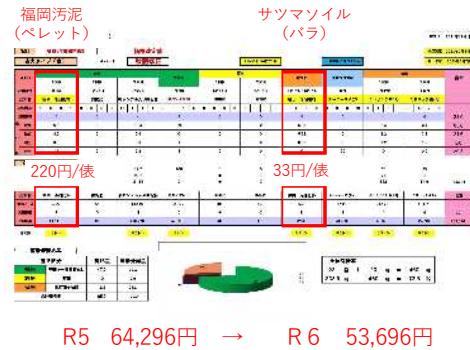
管内でチャトゲコナジラミの被害拡大 → 天敵の活動？

○茶園管理暦に採用されているネオニコチノイド系殺虫剤が天敵（シルベストリコバチ）に影響がある

成果：天敵保護、薬剤感受性対応栽培暦

○おもなセ酵を活用し、近隣の生産者ともに連携して
○チャトゲコナジラミの天敵（シルベストリコバチ）に影響の少ない農薬を選択
○ジアミド抵抗性ホソガに効果のある殺虫剤を選択

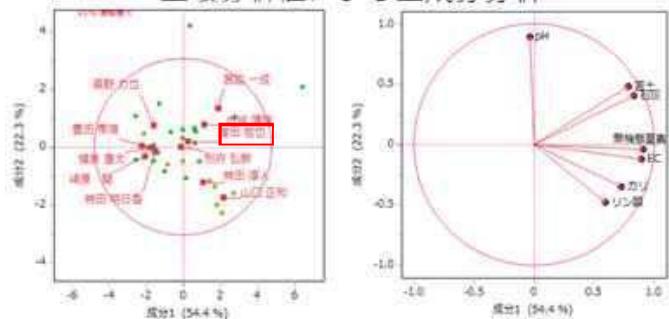
2 有機、IPM、低成本 (未利用資源の活用: 菌体りん酸肥料 (汚泥堆肥))



低成本肥料として菌体りん酸肥料の導入を支援 → ○肥料費削減

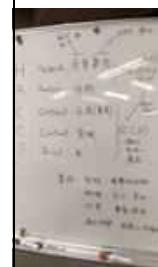
3 担い手による国際水準ASIAGAP取得

成果：菌体りん酸肥料施用ほ場の土壤分析 土壤分析値による主成分分析



○土壤分析値の主成分分析により各生産者の土壌の特徴を可視化。
○菌体りん酸肥料施用ほ場の分析値に大きな問題はない。

3 担い手による国際水準GAP取得 (ASIAGAP勉強会の開催)



HACCPの理解

管理点の理解

先行取得会員からのアドバイス

○二番茶以降の収益確保のために国際水準GAP認証取得の気運が高まった
○先行取得会員の具体的な事例を勉強しながら、取得に向けた準備を開始した

3 担い手による国際水準GAP取得 (ASIAGAP先進農家研修)



連絡ボード



危険物倉庫



先進農家との質疑

○薩摩さみどり会で先進農家によるASIAGAPの取組を研修

3 担い手による国際水準GAP取得 (会員同士での研鑽)



マニュアル準備会の実施（合計14回開催）



救命救急講習



会員同士での内部監査

○管理点への対応マニュアルは準備会を設けて、会員で意見交換しながら進めた
○必要な講習や内部監査等も、会で行うようようにし、情報を共有した

3 担い手による国際水準GAP取得 (取得スケジュールと技連会の役割分担)

生産者	R6												R7	9~15ヶ月	H19~24ヶ月
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	維持審査	更新審査				
1	見積・審査申込み			内部監査・審査	修正・取得					R7秋冬番	R8.8				
2		見積もり		審査申込み		内部監査・審査	修正・取得			R7秋冬番	R8.11				
3		見積もり		審査申込み		内部監査・審査	修正・取得			R7秋冬番	R8.11				
4		見積もり		審査申込み		内部監査・審査	修正・取得			R7秋冬番	R8.11				
5		見積もり		審査申込み		内部監査	審査	修正・取得		R7秋冬番	R8.12				
6		見積もり		審査申込み		内部監査	審査	修正・取得		R7秋冬番	R8.12				
7				見積・審査申込み		内部監査	審査	修正・取得		R7秋冬番	R8.12				
8				見積・審査申込み		内部監査	審査	修正・取得		R7秋冬番	R8.12				

○各生産者に技連会の担当を配置し、スケジュールに基づく帳票準備を分担した
○作業が先行していた会員が見本となり、他の会員や技連会の励みとなった

成果：認証取得



本審査の風景



認証取得

○薩摩さみどり会で新規に6戸がASIAGAP認証取得
○会以外の1戸は準備保留、1戸は断念（組織的な指導がうまく出来なかった）

成果：担い手の意識変化 (ASIAGAP取得の過程で得たもの)

倉庫の整理整頓 農作業事故リスク低減

「会社の様々なルール策定や整理整頓で経営のレベルが一段上がった」
「取り組んで良かった、ここからがスタート」
「ルール管理の責任者として親世代が認めてくれ自信を深めた」

今後の取り組み

①有機JAS認証の取組強化

年	輸出量 (t)	収益 (¥/10a)
2010	100	100,000
2013	200	150,000
2016	500	300,000
2019	800	450,000
2022	1200	600,000

【有機緑茶の輸出実績】

②雇用確保のための工場再編、生葉集約

工場再編に向けた話し合い

地域からの認証茶の生葉集約

活動の成果（まとめ）

1 高品質茶生産

- 一番茶高単価の維持と品質向上
- 県品評会産地賞、農林水産大臣賞連続受賞
- スマホ画像による品質改善

2 有機、IPM、低成本

- 有機茶園でのカットパックの導入
- 天敵や薬剤感受性を考慮した茶園管理
- 汚泥堆肥の活用

3 担い手による国際水準GAP取得

- 会員で協力してASIAGAP認証取得
- 担い手の意識変化、資質向上

